



「いのちと自然を守り育てること」

わたしたちの変わらぬテーマです。

第63期 中間の事業報告

平成22年11月1日～平成23年4月30日

 **クマイ化学工業株式会社**

KUMIAI CHEMICAL INDUSTRY REPORT

証券コード 4996

# 新製品が大きく伸び、売上高、利益ともに拡大

株主の皆様には、平素は格別のご支援、ご愛顧を賜り誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

この度の東日本大震災により被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地が一日も早く復興されますことを、心よりお祈り申し上げます。

当グループの第63期中間期（第2四半期 平成22年11月1日から平成23年4月30日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに事業活動の概況をご報告申し上げます。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

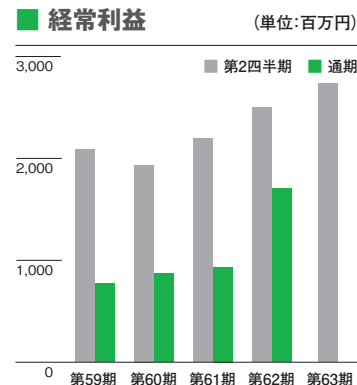
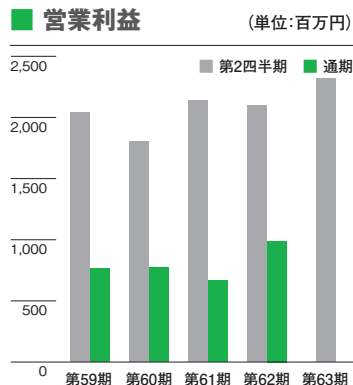
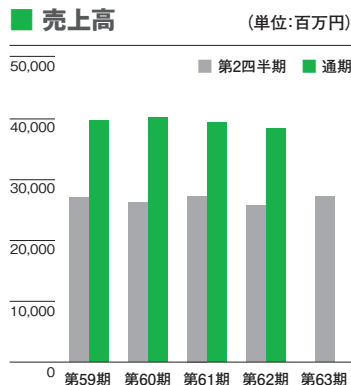
代表取締役社長 **石原英助**

## 経営成績について

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、設備投資の持ち直しや輸出の増加などを背景として景気持ち直し傾向が見られていましたが、3月11日の東日本大震災に伴う生産活動の低下や、企業や家庭の消費活動の

悪化により、景気回復は不透明な状況にあります。

農業に関しましては、政府のTPPへの参加検討や食の安全・安心に対する関心の高まりなどを受けて、日本農業のあり方に関する議論が高まっております。また、東日本大震災の津波による塩害や原子力発電所事故が農作物の作付けに影響を与えております。



このような情勢のもと、当グループは、既存の自社開発製品の維持、拡大および新製品の普及活動など積極的な営業活動を行うとともに、他社に売り負けない販売力の構築を図った結果、第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比6.0%増の271億1千6百万円となりました。損益面につきましては、営業利益は前年同期比10.2%増の23億1千5百万円、経常利益は、前年同期比9.5%増の27億3千6百万円、四半期純利益は、前年同期比8.0%増の17億3千2百万円となりました。

なお、東日本大震災により被災した宮城県の小牛田工場は生産を一時停止しましたが、現在は順調に生産活動を行っております。

## 事業分野別の概況について

当グループの主力事業である化学品事業の売上高は前年同期比5.4%増の252億2千1百万円、営業利益は前年同期比10.9%増の23億4千7百万円となりました。国内においては、農耕地分野では、新たに上市した水稲用除草剤「ピリミス

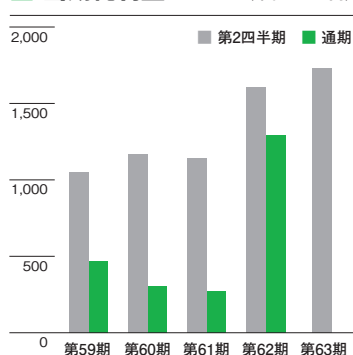
ルファン剤」、水稲用箱処理剤「イソチアニル剤」、園芸用殺虫剤「コルト」が大きく伸長しました。非農耕地分野では、ゴルフ場向け薬剤や受託加工が好調に推移しました。国外においても、棉用除草剤「ステイプル」が米国やブラジルで大きく伸張し、直播水稲用除草剤「ノミニー」もインドやフィリピンなどのアジアで好調でした。

賃貸事業は、引き続き保有資産の有効活用に努めた結果、売上高は前年同期比1.0%増の1億8百万円（セグメント間の内部売上を含めた売上高は1億8千8百万円）、営業利益は前年同期比0.1%減の1億2千1百万円となりました。

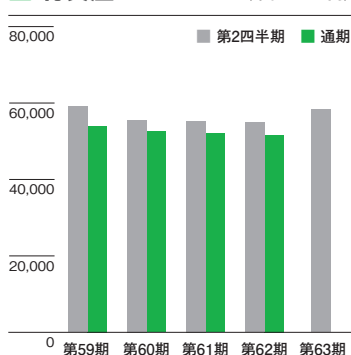
その他の流通事業、印刷事業、情報サービス事業および環境中の化学物質等計量事業は、売上高はやや増加しましたが、震災以降受注が大きく減少したこともあり、営業利益はやや減少し、売上高は前年同期比14.9%増の17億8千7百万円、営業利益は前年同期比2.1%減の1億2千7百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

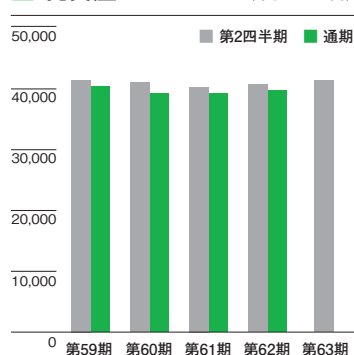
■ 当期純利益 (単位:百万円)



■ 総資産 (単位:百万円)



■ 純資産 (単位:百万円)



## 安心・安全で、より優れた農薬の実現に向けて常に革新的な研究開発を推進中。

当社は、研究開発型企業として、環境にやさしく自然と調和した新たな製品および技術の創出に取り組んでおります。創製研究および製品開発は、生物科学研究所および製剤技術研究所を中核にすえており、イハラケミカル工業株式会社および株式会社ケイ・アイ研究所との連携を通じて、新規化合物の合成から生物評価、製剤、安全性評価、そしてプロセス開発に至るまでの高いハードルをクリアした安全で効果的な数多くの農薬を生み出しています。

従来の化学合成農薬の開発に加えて、新たな取組みとして、「使いやすく、環境負荷の少ない製品」をコンセプトとした環境負荷低減型農薬の開発を進めてまいりました。これまでに、微

生物農薬「エコシリーズ」、化学農薬と微生物農薬の特長を融合させたハイブリッド農薬「クリーンシリーズ」、飛散(ドリフト)が少なく散布が容易な水稲用農薬「豆つぶ剤」、DL粉剤と比べてドリフトが極めて少ない水稲病害虫本田防除剤「微粒剤F」を開発し、上市いたしました。

また、バイオテクノロジー分野では、農薬の周辺技術を活用した植物形質転換選抜マーカーセットを開発・販売するなど、植物バイオ基盤技術開発に努めております。

今後も当社は、自社新規化合物開発、自社独自製剤技術を用いた新製品開発のスピードアップおよび品質保証を含む研究開発技術の質的向上を図ってまいります。

農薬開発の  
ステップ

合成

生物評価

製剤

安全性評価

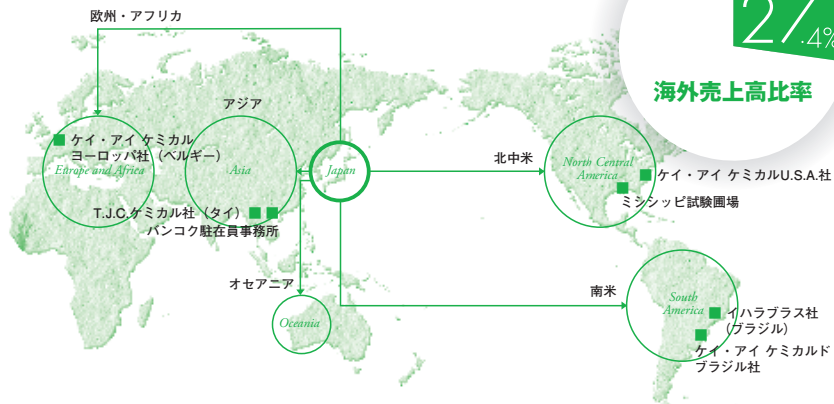
プロセス開発

開発成果  
製品化

## 世界人口69億の「食」を支えるために農業生産のサポート。普及推進活動を強化し、さらにグローバルにも展開。

当社は海外展開を積極的に図っており、当社の国外部および米国、ベルギー、タイ、ブラジルのグループ企業を通じて、50カ国を超える世界各国の農業地帯に製品を届けております。

平成22年10月期の海外売上高の割合は27.4%となりました。今後もグローバル展開をさらに推進してまいります。



# NEWS & TOPICS

ニュース & トピックス

## 全国で販売開始！ 新規水稲用除草剤「ピリミスルファン剤」シリーズ！！

昨年11月9日付けで新規に登録を取得した3種・10製剤のピリミスルファン剤、「ベストパートナー」「マイウェイ」「ヤイバ」の各シリーズが全国各地で好評販売中です。特に田植え同時処理の行える「マイウェイゼロ1キロ粒剤」や、自社独自製剤の「豆つぶ剤」が“省力化”、“飛散防止”、“拡散性の良さ”、“環境に優しい”などのキーワードでアピールを行い注目を集めています。

本年度は来年度以降のさらなる拡販を図るために、全国で大々的な展示試験と水稲農への採用を推進し、本格販売3年目にはピリミスルファン剤全体で、水稲栽培面積160万haのうち30万haの普及を目指して邁進しております。



岩手県のJAの窓口で紹介されているマイウェイ豆つぶ250



島根県での展示会で好評だったマイウェイゼロ1キロ粒剤

JA店舗で販売中のマイウェイ豆つぶ250およびジャンボ

### ■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成23年4月30日現在	前期末(ご参考) 平成22年10月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	34,978	28,566
固定資産	23,328	23,138
有形固定資産	11,149	11,280
無形固定資産	234	247
投資その他の資産	11,945	11,611
資産合計	58,306	51,704
<b>負債の部</b>		
流動負債	13,916	8,768
固定負債	3,217	3,410
負債合計	17,133	12,179
<b>純資産の部</b>		
株主資本	38,286	36,797
資本金	4,534	4,534
資本剰余金	4,833	4,833
利益剰余金	30,145	28,656
自己株式	△ 1,227	△ 1,226
評価・換算差額等	938	791
その他有価証券評価差額金	1,254	1,166
為替換算調整勘定	△ 316	△ 374
少数株主持分	1,949	1,937
純資産合計	41,173	39,525
負債純資産合計	58,306	51,704

### ■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成22年11月1日から 平成23年4月30日まで	前年同期(ご参考) 平成21年11月1日から 平成22年4月30日まで
売上高	27,116	25,581
売上原価	20,354	19,274
売上総利益	6,762	6,306
販売費及び一般管理費	4,447	4,206
営業利益	2,315	2,100
営業外収益	483	463
営業外費用	62	66
経常利益	2,736	2,498
特別利益	0	127
特別損失	163	5
税金等調整前 四半期純利益	2,573	2,620
法人税等	799	963
少数株主利益	42	54
四半期純利益	1,732	1,603

### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成22年11月1日から 平成23年4月30日まで	前年同期(ご参考) 平成21年11月1日から 平成22年4月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,550	△ 7,241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 528	△ 274
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 303	△ 308
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	△ 4
現金及び現金同等物の減少額	△ 6,357	△ 7,828
現金及び現金同等物の期首残高	11,971	11,033
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,613	3,205

## ■ 会社概要

会社名	クマイイ化学工業株式会社
設立年月日	昭和24年6月20日
資本金	4,534百万円
事業内容	殺虫剤・殺菌剤・除草剤などの農薬の製造・販売
従業員数	365名
本社所在地	〒110-8782 東京都台東区池之端一丁目4番26号

## ■ 取締役及び監査役

代表取締役社長	石原英助	取締役	鷲山雄二
代表取締役専務	堀貞直	取締役	山崎周二
代表取締役専務	大竹丈夫	取締役	渋谷潤太郎
常務取締役	清水等	取締役	鳥岡照義
常務取締役	永山孝三	取締役	鈴木與平
取締役	安部俊博	取締役	野村喜八郎
取締役	小池好智	取締役	加藤敦啓
取締役	加藤進	常勤監査役	藤原功
		監査役	大西茂志
		監査役	兼子静夫
		監査役	前田哲弘

(注) 常勤監査役藤原功氏、監査役大西茂志氏及び監査役前田哲弘氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## ■ 連結子会社の概要

日本印刷工業株式会社 ※ 各種印刷物等の製造販売業	静岡県静岡市駿河区 資本金88百万円 出資比率: 48.5%
株式会社クミカ物流 ※ 運送・倉庫業	静岡県静岡市清水区 資本金62百万円 出資比率: 52.9%
ケイアイ情報システム株式会社 ※ 情報サービス業	東京都台東区 資本金50百万円 出資比率: 50.0%
株式会社エコプロ・リサーチ ※ 環境中の化学物質等計量業	静岡県静岡市清水区 資本金45百万円 出資比率: 66.7%
尾道クミカ工業株式会社 ※ 農薬等の製造販売業	広島県尾道市 資本金30百万円 出資比率: 100.0%
ケイ・アイケミカルU.S.A. ※ 農薬等の輸出入	米国ニューヨーク州 資本金2百万USドル 出資比率: 50.0%
ケイ・アイケミカルヨーロッパ ※ 農薬等の輸出入	ベルギー王国ブラッセル市 資本金70万ユーロ 出資比率: 50.0%

## ■ 株式の状況

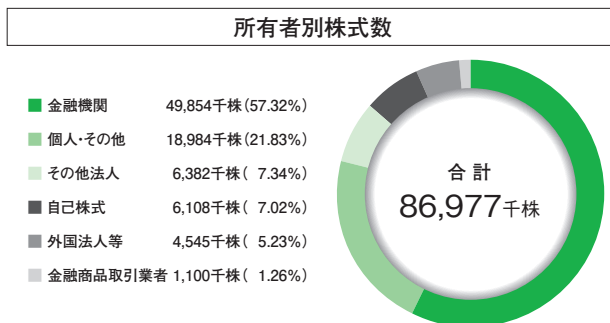
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	86,977,709株
株主数	7,846名

## ■ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
全国農業協同組合連合会	26,527	30.50
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,905	3.34
静岡県経済農業協同組合連合会	2,770	3.19
スルガ銀行株式会社	2,609	3.00
農林中央金庫	2,588	2.98
イハラケミカル工業株式会社	1,508	1.73
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (三菱化学株式会社退職給付信託口)	1,267	1.46
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,112	1.28
イハラ建成工業株式会社	1,076	1.24
共栄火災海上保険株式会社	1,007	1.16

(注) 当社は自己株式6,108,781株(持株比率7.02%)を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

## ■ 株式分布状況



## ■ 株主メモ

事業年度 11月1日から翌年10月31日まで  
 定時株主総会 毎年1月中  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同連絡先 〒137-8081  
 (郵送先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 証券代行部

基準日 定時株主総会については10月31日、その他必要  
 があるときは、あらかじめ公告する一定の日

公告の方法 電子公告により行う  
 公告掲載URL  
<http://www.kumiai-chem.co.jp/>  
 (但し、電子公告によることができない事故、そ  
 の他やむを得ない事由が生じた時には、日本経  
 済新聞に公告いたします。)

**株式に関するお手続き等について** | 当社株式のお手続き窓口とお問合せ先は次のとおりです。

### お手続き窓口及びお問合せ先

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ お取引の証券会社等に開設されている振替口座に預託されている当社株式に関する単元未満株式買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続き</li> <li>○ 上記の各お手続きに関するご照会</li> </ul>	<p>お取引口座を開設されている証券会社等にて                  お手続き又はお問合せをお願いします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まだ受取っておられない配当金の受領に関するお手続き及びそのご照会</li> <li>○ 特別口座に関する振替請求、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続き</li> <li>○ 株主名簿にご登録の配当金受取方法に関するご照会</li> <li>○ 株主様宛郵便物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>○ 特別口座に関する各お手続き及びそのご照会</li> </ul>	<p><b>【お手続き窓口】</b> 三菱UFJ信託銀行株式会社                  全国本支店の窓口</p> <p><b>【お問合せ先】</b> 三菱UFJ信託銀行株式会社                  各種お問合せ 0120-232-711                  各種手続用紙のご請求 0120-244-479                  インターネットによるダウンロード  <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a></p>



**クミアイ化学工業株式会社**

本社 東京都台東区池之端一丁目4番26号

※この中間の事業報告に関するお問合せは下記までお願いいたします。

総務部 03 (3822) 5036

U R L <http://www.kumiai-chem.co.jp/>

IR情報を当社ホームページで  
 ご覧になれます。

ホームページアドレスは次のとおりです。  
<http://www.kumiai-chem.co.jp/>



環境に配慮した  
 「植物油インキ」を  
 使用しています。